

「膀胱癌に対する経尿道的膀胱腫瘍切除術の組織学的診断と治療についての検討」

に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

< 研究の概要について >

1．研究の対象となる方

2010年1月1日より2024年8月31日の期間に埼玉医科大学総合医療センターを受診し、経尿道的膀胱腫瘍切除術を施行された患者さんを対象としています。

2．研究の目的

膀胱癌に対する経尿道的膀胱腫瘍切除術は、膀胱癌治療におけるもっとも大切な医療行為の一つです。その目的の一つは腫瘍の切除であり、もう一つは正確な病理組織診断を行うための組織採取にあります。この2つの目的を達成するために、経尿道的手術の手術器具の開発や手術手順の検討が従来よりなされてきました。今回の研究では、当院で行われた経尿道手術の成績を評価し、今後の膀胱癌治療に役立てることを目的としています。

3．研究期間

病院長の許可後～2027年3月31日

4．利用または提供の開始予定日

2024年11月8日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

< 研究に用いる資料・情報について >

1．試料・情報の内容

検査データおよび診療記録等を使用します。この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2．試料・情報の取得方法

患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

3．試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学総合医療センター 泌尿器科 岡田 洋平（研究代表者）

4．試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

<お問合せについて>

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 泌尿器科 岡田 洋平

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3673（土日祝日を除く 9：00～17：00）

* 研究課題名：膀胱癌に対する経尿道的膀胱腫瘍切除術の組織学的診断と治療についての検討

* 研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 泌尿器科 岡田 洋平